

## 原稿執筆要領 「論考編」

「賢治研究」誌の「論考」は原則として以下の組版にて編集しますので、投稿者様におかれましてはご一読の上参考にして下さい。

- 一、注が必要な場合は、論全体の末尾に注を付す形を取って下さい。
- 二、年号は西暦を書き、必要に応じて（ ）の中に元号を書いて下さい。

例 2012年（平成24年）

- 三、単行本、雑誌名、新聞名は『 』、雑誌・論文記事は「 」で示し、加えて出典を表示してください。

例 『銀河鉄道の夜』（水声社、2012年、●頁）

「銀河鉄道の夜と絵本」『水声文学』水声社、2012年4月、●頁）

『センドート新聞』（水声社、2012年4月29日、朝刊、●面）

- 四、参考にした文献等があれば末尾にお書き下さい。書籍・雑誌・新聞名を『 』で、雑誌・論文記事名は「 」で示し、その後、（ ）内に出版社名、刊行年月などを表記して下さい。

書籍・雑誌の場合 著者名『書籍名』（出版社名、元号刊行年）

論文の場合 著者名「論文名」（編者名『所収雑誌、書籍名』出版社名、西暦刊行年月）

新聞の場合 『新聞名』（発行年月日朝刊／夕刊）

- 五、数字表記については新聞表記を原則として、以下の要領でご執筆下さい。

一桁 1人

二桁 23人

三桁 151円、「百」を用いない

四桁 1235円 「千」を用いない

五桁以上 2万2000円、5億6000万人など 「万」「億」を使用

\*ただし、固有名詞、引用文中などは原文ママとする。

- 六、引用文は、原則として、原文通りとします。

- 七、ルビは親文字のあとに★で囲んでください

例 花巻★はなまき★出身の宮沢賢治は、

- 八、論考は、基本文字組（25字×22行×2段）で三〇枚以内とします。

- 九、表記基準等はホームページもご参照ください。

<http://kenji-society.com/wp02/>

- 一〇、原稿は da-gr415@jasper.dti.ne.jp 構大樹 に送付して下さい。

なお、メールを送る際には、件名に「宮沢賢治」とご記入ください。

- 一一、著者校正は一度の予定です。

- 一二、編者は全原稿に目を通して必要な調整を行い、執筆者に加筆修正・削除を求めることがあります。

以上（2017年5月）